

# 全会計予算を否決

## 平成26年度予算案

6月定例会で補正を予定していた部分の追加修正のみ。

会計名	予算額	修正額	
		(対5月臨時会比)	(対4月定例会比)
一般会計	116億4,300万円	1,500万円	300万円
桂公民館改修工事監理委託367万2千円、消防退職報償金513万3千円等			
公共下水道事業	11億4,924万4千円	3,300万円	3,300万円
整備事業費の増			
農業集落排水事業	2億7,926万2千円	234万5千円	234万5千円
維持補修費の増			

※残りの4特別会計予算案は、5月臨時会時に上程されたものと同額。



一般会計予算案を6月27日に訂正

(仮称)桂町民センター事業費全額と庁舎備品購入費等を減額。

会計名	予算額	修正額	
		(対5月臨時会比)	(対4月定例会比)
一般会計	114億9,400万円	△1億3,400万円	△1億4,600万円
庁舎備品購入費△1,468万8千円、桂公民館改修費△1億3,000万円、桂公民館改修工事監理委託△367万2千円等			

## これまでの修正箇所（議会指摘部分）

### 歳入 524万9千円増

- ・町税滞納繰越分

16億7,314万5千円 ⇒ **16億7,839万4千円**

### 歳出 1億6,000万円減

- ・庁舎備品購入費

1億3,824万円 ⇒ **1億1,491万2千円**

- ・(仮称)桂町民センター

1億3,367万2千円 ⇒ **0円**

- ・七会診療所周辺整備工事

300万円 ⇒ **0円**

# 第2回定例会

第2回定例会は、6月17日から27日の11日間の会期で開催し、承認1件・条例改正3件・契約の締結1件、平成26年度予算7件・人事案件1件が上程されました。6月18日の冒頭、6月12日に開催した総務民生常任委員会を虚偽の理由で欠席したことを認め、謝罪がありました。今回再提出された予算案は、議会が指摘した箇所の修正はなく、本定例会で補正を予定していたもので緊急を要する部分のみの追加修正でしたが、18日の一般質問の町長答弁により再度修正し、27日の最終日に町長から平成26年度一般会計予算の議案の訂正の申し出があり、訂正を承認しました。また、請願3件・陳情1件・報告10件、審議の結果、平成26年度予算については、全会計予算案を三度にわたり否決し、その他の議案については原案どおり可決・承認しました。また、請願3件・陳情1件・報告10件が、審議の結果、平成26年度予算については、原案どおり可決・承認しました。また、請願3件・陳情1件・報告10件

# 平成26年度 当初予算 3度にわたり

## 否決した主な理由

- ・庁舎建設に伴う備品購入費について、さらなる審議が必要である。
- ・6月12日に開催した総務常任委員会を、町長が虚偽の理由で欠席。誠意ある歩み寄りがない。
- ・執行部と再三の協議をしてきたが、答えが二転三転し、大変遺憾である。
- ・4点についての回答が明確でないため、予算案には反対である。

### 反対討論

藤咲 芙美子 議員

庁舎建設問題では、計画が変更されるたび建設予算が膨らみ、当初より7億円増になった。

6月5日に開催した総務民生常任委員会で「本予算議決遅延による影響調」なる書類が執行部から配られた。あたかも町民生活に迷惑をかけているのは議会のせいだと言わんばかりだ。しかし、町には説明責任と同時に説得力のある説明が求められる。町政の機能停止は問題外だ。

さらに、12日の同委員

会で町長の出席を求めたが、町長は居留守を使ってまで出席を拒んだ。予算案が2度も否決される異常事態のとき、自らの

努力でそれを打開するのが町長としての責任ではないのか。

介護保険から除外される要支援の人たちへの負担増も、不明瞭なままである。少ない財源をどう使うかは、町政の方向を示すもの。(仮称)桂町民センター事業予算の削減は、ただ問題が先送りされただけに過ぎない。

杉山 清 議員

4月23日予算特別委員会(総務民生)が開催され終始熱心な審議は時間を延長し、執行部に4点の資料請求をし、予算案は否決された。

その間6月25日までに開催された2回の議会と6回の総務民生常任委員会及び協議会において、町長への3度の出席要求

をした。しかし、あつてはならない虚偽報告の欠席だった。その間総務民生常任委員会は執行部と再三の協議をしてきたが答えが二転三転し、大変遺憾である。

以下4点について回答が明確でないため、予算案には反対である。

①税金問題は弁護士を介して情報開示を求めたが、答えがない。

②庁舎建設には6点の開示請求中で、備品購入には更なる調整が必要。

③(仮称)桂町民センターは凍結決定だが、諸経費2350万円は工事費の25・1%と精査が必要。

④七会診療所建設は賛成だが、土地問題が未解決で更なる協議調整、迅速解答が必要。

# 決まったこと



ホロル君

※大樹スタジアムに住む伝説のフクロウ  
性格はやさしく、特技は、スタジアムに  
実をならせること。

## 平成26年度一般会計暫定補正予算

追加補正 2,942万2千円  
総額 27億8,142万2千円に

歳入	歳出
国庫支出金	1,106万9千円
県支出金	276万7千円
繰入金	1,558万6千円

歳入	歳出
民生費（児童手当）	1,806万円
教育費（ふれあいの船事業補助）	1,136万2千円

専決処分日 平成26年5月22日

▽専決処分の承認を求めること  
について

承認

条例改正

▽城里町農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例

農業委員会等に関する法律が改正されたことに伴い、農業委員会委員選挙の小選挙区において、政令で定める基準の区域の農地面積要件が不要とされたので、現行の区域の一部を変更したものです。

改正後

第1選挙区

石塚、那珂西、上泉、増井、磯野、上入野、上青山、下青山、春園、小坂、勝見沢、上古内、下古内

第2選挙区

上坪、下坪、栗、北方、高久、錫高野、孫根、岩船、高根、高根台、阿波山、下阿野沢、上阿野沢、御前山

第3選挙区

徳蔵、小勝、塩子、下赤沢、上赤沢、真端、大網

▽城里町公共下水道供用開始に伴う関係条例の整理に関する条例

那珂久慈流域下水道の大字増井地区の一部が供用開始されることに伴い、町条例の一部を改正したものです。

▽城里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律が改正されたことに伴い、町条例の一部を改正し、退職報償金を原則一律5万円（最低支給額20万円に引き上げたものです）

# 第2回定例会で決

## 契約の締結

▽防災行政無線卓更新整備工事

契約金額

6264万円

契約の相手側

パナソニックシステムネット

ワークス株式会社

システムソリューションズ

ジャパンカンパニー 関越社

契約の方法

随意契約

## 請願

▽七会中学校統合に伴う通学バス運行に関する請願書

採択

七会中学校が常北中学校に統合されることに伴い、現在七会中学校統合準備委員会で決定している1台のバスによる生徒の送迎運行計画を、バス2台に変更し、土日や夏休み中の部活動にも対応できるように、運行の改善を要望する本請願について、教育産業常任委員会では賛成少数により「継続審査」になりましたが、本会議の採決時に賛成多数により採択となり、教育長あて請願書の写しを送付しました。

採択

農協の見直し、中央会制度の廃止等の項目が盛り込まれている「農業改革に関する意見」は、生産現場の実態からかけ離れ、JAGグループが農業・農村に果たしている役割を無視しており、地域農業の健全な発展を阻害する恐れがあるため、請願を採択し、「農業改革に関する意見」を「農林水産業・地域の活力創造プラン」に反映させるにあたり、生産現場の実態を考慮し慎重に対応するよう要望する意見書を国へ提出しました。

## 人事案件

▽人権擁護委員の推薦

次の方の推薦に同意しました。

和田 雅 治 氏 (阿波山)

小田部 昌 平 氏 (下阿野沢)

※任期 委嘱された日から3年

採択

## 陳情

▽議会に首都直下地震・原子力対策特別委員会等の設置を求める陳情書

閉会中の継続審査

▽規制改革会議 農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」に関する緊急請願書(2件)